

平成22年度 予算書

平成22年度予算を平成22年度資金収支予算書および平成22年度消費収支予算書に示しております。

(1) 資金収支予算書

学生生徒等納付金収入 12,177 百万円、補助金収入 4,011 百万円、医療収入 53,536 百万円、借入金等収入 6,000 百万円等の他、収入の部合計は 106,975 百万円であります。

支出の部は、人件費支出 36,757 百万円、医療材料費支出 16,210 百万円を含む教育研究経費支出 27,896 百万円、管理経費支出 3,770 百万円、借入金等返済支出 8,042 百万円となっております。

また設備投資は施設関係支出 703 百万円、設備関係支出 1,512 百万円、合計 2,215 百万円を計上し、支出の部合計は 106,975 百万円であります。

設備投資の主な内容としては、

佐倉病院 冷凍機更新工事

医学科 1号館 8・9階空調機更新工事

図書館管理システムの更新

等があります。

尚、次年度繰越支払資金は前年度末から 1,209 百万円増加し、借入金残高は前年度比 2,042 百万円減少する見込みであります。

(2) 消費収支予算書

消費収入の部では学生生徒等納付金 12,177 百万円、補助金 4,011 百万円、医療収入 53,536 百万円等帰属収入合計 74,014 百万円で、これから基本金組入額 2,194 百万円を差引いた消費収入の部合計は 71,819 百万円であります。

消費支出の部は、人件費が 36,791 百万円、医療材料費 16,210 百万円を含む教育研究経費は 31,096 百万円で、管理経費は 4,254 百万円となっております。

教育研究経費および管理経費の中には減価償却額が計 3,679 百万円含まれております。

消費支出の部合計は 73,125 百万円で、消費収入の部合計からこれを差引いた当年度消費収支差額は 1,306 百万円の支出超過であります。また、帰属収入から消費支出を差引いた帰属収支差額は 888 百万円の収入超過(黒字)の予算で、帰属収入に対する帰属収支差額の比率である帰属収支差額比率は 1.2%となっております。

(注) 上記説明文中の金額は、百万円未満を切捨てて表示しています。(加算、減算の場合は円単位で行った後、百万円未満を切捨ててあります。)